

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	保冷剤 ベスト用
会社名	株式会社MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
電話番号	0120-443-509
FAX番号	0120-289-888
担当者名	商品お問合せ窓口
緊急連絡先	所在地と同じ
整理番号	M230524

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体 区分外

健康に対する有害性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 データ無し

眼に対する重篤な損傷性 データ無し

又は眼刺激性

皮膚感作性 区分外

生殖毒性 区分外

特定標的臓器毒性 区分外

(単回暴露) 区分外 (気道刺激性、麻酔作用)

特定標的臓器毒性 区分外

(反復暴露)

環境に対する有害性

水生環境有害性 (急性) 区分外

水生環境有害性 (長期的) 区分外

GHS ラベル要素

なし

注意喚起語

警告

危険有害性情報

通常の使用条件下で安定である。
自己反応性は無い。

注意書き

安全対策

漏洩した内容物を取り扱う場合は皮膚、又は着衣に触れたり、目や口に入らないようにする。

落下させたり、衝撃を加える等の乱暴な取り扱いをしてはならない。

鋭利な物や火気との接触を避ける。

酸、アルカリ液を掛けると蒸着膜と反応し、水素ガスを発生するので注意する事。

応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水及び石鹼で洗い流す。必要に応じて医師の診断を受ける。

目に入った場合：直ちに清浄な水で洗眼する。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り取り除いて洗浄を続ける。必要に応じて医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄する。必要に応じて医師の診断を受ける。

保管（貯蔵）

直射日光を避けて冷暗所に保管する。

廃棄

少量の場合：各自治体の処理方法に従い分別廃棄する。

多量の場合：都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。廃棄物処理法及び関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。

3. 組成及び成分情報

＜内容物＞・＜アルミパック＞・＜フィルム＞

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名（一般名）：CMC タイプ保冷剤

成分	化学特性	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	含有量
＜内容物＞				
アクリル酸重合体部分ナトリウム塩架橋物	非公開	非公開	非公開	非公開
窒素化合物	非公開	57-13-6	2-1732・既存	非公開
工業用防腐防黴剤	非公開	非公開	非公開	非公開
水	H ₂ O	—	—	>95%
＜アルミパック＞				
ポリエチレンテレフタレート	(C ₁₀ H ₈ O ₄) _n	25038-59-9	7-1022	非公開
ポリエチレン	(C ₂ H ₄) _n	25213-02-9	(6)-1	非公開
アルミニウム	Al	7429-90-5	—	<1%
＜フィルム＞				
ナイロン（ポリアミド・6）	H[NH(CH ₂) ₅ CO] _n OH	25038-54-4	7-357	非公開
ポリエチレン	(C ₂ H ₄) _n	25213-02-9	(6)-1	非公開

危険有害成分：該当しない

4. 応急措置

＜内容物＞

皮膚に付着した場合：多量の水及び石鹼で洗い流す。必要に応じて医師の診断を受ける。

目に入った場合：直ちに清浄な水で洗眼する。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り取り除いて洗浄を続ける。必要に応じて医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄する。必要に応じて医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

＜内容物＞・＜アルミパック＞・＜フィルム＞

消火剤：＜保冷剤＞ 保冷剤自体は燃焼しない。

：＜アルミパック＞ 水をかけて消火するのが望ましい。

使ってはならない消火剤：情報なし

火災時の特定危険有害性：＜アルミパック＞ 不完全燃焼により、一酸化炭素等を発生する恐れ。

特定の消火方法：規制されない

消火を行う者の保護：規制されない

6. 漏出時の措置 <内容物>

- 人体に対する注意事項 : 作業の際には保護具（手袋・長袖服等）を着用する。
こぼれた場所は滑りやすいため注意し、漏出物の上をむやみに歩かない
- 環境に対する注意事項 : 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
- 除去方法 : 少量の場合は布等で拭き取り、水で洗い流す。
多量の場合は漏出したものをすくいとり、または掃き集めて袋等に回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意 <内容物>・<アルミパック>・<フィルム>

- 取り扱い
- 技術的対策 : 漏洩した内容物を取り扱う場合は皮膚、又は着衣に触れたり、目や口に入らないようにする。
- 注意事項 : 落下させたり、衝撃を加える等の乱暴な取り扱いをしてはならない。
鋭利な物や火気との接触を避ける。
- 安全取り扱い注意事項 : 酸、アルカリ液を掛けると蒸着膜と反応し、水素ガスを発生するので注意する事。
- 保管
- 適切な保管条件 : 直射日光を避けて冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料 : 密封された製品であるため特になし。

8. 暴露防止及び保護措置 <内容物>

- 設備対策 : 特になし
- 管理濃度 : 設定されていない
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会 : 設定されていない
- ACGIH : 設定されていない
- 保護具
- 呼吸用の保護具 : 通常の手続きでは特に必要なし
- 手の保護具 : 通常の手続きでは特に必要なし
内容物漏洩の処理時は不浸透性の保護手袋着用
- 目の保護具 : 通常の手続きでは特に必要なし
- 皮膚及び身体への保護具 : 通常の手続きでは特に必要なし
内容物漏洩の処理時は長袖服等着用

9. 物理的及び化学的性質 <内容物>

- 物理的状态
- 形状 : ゲル状
- 色 : 無色
- 臭い : 無臭
- pH : データなし
- 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲
- 沸点 : データなし
- 融点（流動点） : データなし
- 分解温度 : データなし
- 引火点 : データなし
- 発火点 : データなし
- 爆発特性
- 爆発限界 : 「上限」 データなし / 「下限」 データなし

蒸気圧	: データなし
比重	: データなし
溶解性	
水溶解性	: 不溶
溶媒溶解性	: データなし
その他のデータ	: データなし

10. 安定性及び反応性 <内容物>

安定性	: 通常の使用条件で安定
反応性	: 自己反応性はない
避けるべき条件	: 直射日光の暴露 高温環境
避けるべき材料	: データなし
陰有害な分解生成物	: データなし
その他	: データなし

11. 有害性情報 <内容物>

急性毒性	: 急性経口毒性(マウス) LD ₅₀ =2,000mg/kg 以上
局所効果 (皮膚、眼など)	
皮膚腐食性	: データなし
皮膚刺激性	: データなし
眼刺激性	: データなし
感作性	: データなし
慢性毒性・長期毒性	: データなし
がん原性	: データなし
IARC	: リストアップされていない
日本産業衛生学会	: リストアップされていない
変異原性	: 変異原性物質には指定されていない
催奇形性	: データなし
生殖毒性	: データなし
その他のデータ	: データなし

12. 環境影響情報 <内容物>

移動性	: データなし
残留性／分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
生態毒性	
水生生物毒性	: データなし

13. 廃棄上の注意 <内容物>・<アルミパック>・<フィルム>

残余廃棄物	: 少量の場合 各自治体の処理方法に従い分別廃棄する。 多量の場合 都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。 廃棄物 処理法及び関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。
-------	--

14. 輸送上の注意 <内容物>・<アルミパック>・<フィルム>

国内法規制	:	特に規制なし
国連分類・国連番号	:	国連分類基準に該当しない
IATA-DGR	:	危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策 及び条件	:	直射日光を避け高温にならないように注意する 輸送前に破損、漏れ等がないことを確認する 転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令 <内容物>・<アルミパック>・<フィルム>

国内適用法	
化審法	: 特定化学物質・指定化学物質に該当しない
消防法 危険物	: 否
安衛法 危険物	: 否
表示	: 否
有機則	: 否
特化則	: 否
通知対象物質	: 否
毒物劇物取締法	: 否
船舶安全法	: 否
航空法	: 否
化学物質管理促進法(PRTR 法)	: 否
海洋汚染防止法	: 否

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。

また、注意事項は通常の手扱いを対象としており、特殊な手扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。